



市議会だより

第170号

平成28年11月15日

大山祇神社の紅葉（河内町）

9月定例市議会

平成27年度決算を審議

一般質問 .. 4~7

- ◆ 常任委員会審査報告 .. ②・③
- ◆ 主な事業と予算額 .. ③
- ◆ 決議を可決 .. ⑧
- ◆ 行政視察報告 .. ⑧
- ◆ 議決結果 .. ⑨
- ◆ 意見書・陳情 .. ⑩
- ◆ 議会日誌・編集後記 .. ⑩

9月定例会

9月定例会は9月1日から10月6日まで開かれ、市長提出議案22件、議員提出議案10件の審議のほか15人の議員が一般質問を行いました。

今定例会には、今年度の補正予算、教育行政の組織と運営に関する法律の一部改正に伴う条例改正や鳥栖市駐車場条例の一部を改正する条例などのほか、平成27年度諸会計の決算が提案されました。

今回の補正予算は、補助事業については、介護サービス事業者が介護ロボットを導入する際の経費、小規模多機能型居宅介護事業所の整備に要する経費、コカ・コーラウエスト鳥栖市民の森周辺のイベント開催経費、木造住宅耐震化の経費など、国、県の内示等に伴うものが計上されました。

また、単独事業としては、公民館類似施設整備補助金、B型肝炎ワクチン定期予防接種の経費などが計上されました。

決算を除く議案は9月21日に採決を行い、市長から提出された議案は全て原案のとおり可決されました。

常任委員会で決算を審査

決算はそれぞれの常任委員会に付託され、9月30日から10月4日に

けて審査を行いました。各委員会での質疑の主なものは以下のとおりです。

総務文教 決算審査

鳥栖駅周辺整備の現在の取り組み状況、鳥栖駅周辺まちづくり検討委員会の開催状況と今後の検討内容。入札の落札率と入札制度に対する考え方、随意契約を締結する場合の判断基準と庁内監視体制。教科「日本語」と小学校英語教育との関連、栄養教諭等の学校現場での食育指導の現状。がん先進医療治療費助成と九州国際重粒子線がん治療センター全体の治療患者数。職員採用試験について。



教科「日本語」の教科書

建設経済 決算審査

コカ・コーラウエスト鳥栖市民の森の整備方針。企業立地奨励金等の内訳と制度の見直し、地域消費喚起・生活支援型商品券の販売方法と消費者と加盟店へ実施したアンケートの結果等。ふるさと・しごと創生事業に関して、創業等支援事業の実績と今後の事業の推進方針。新鳥栖駅駐車場の活用による駅周辺の賑わいづくりについて。未給水地区の整備計画、下水道使用料減収の要因。



コカ・コーラウエスト 鳥栖市民の森

厚生 決算審査

食の自立支援事業の内容と利用者の推移。地域包括支援センターの事業内容、全日本同和会補助金の支出根

拠。私立保育所の施設型等給付費の内容と不用額。文化事業委託料の事業の収入の取り扱い。(仮称)健康スポーツセンター整備事業の今後の事業スケジュール。増加する社会保障費に対する今後の方向性。国民健康保険会計の累積赤字解消に向けての具体的な取り組み。



(仮称)健康スポーツセンター 外観予想図

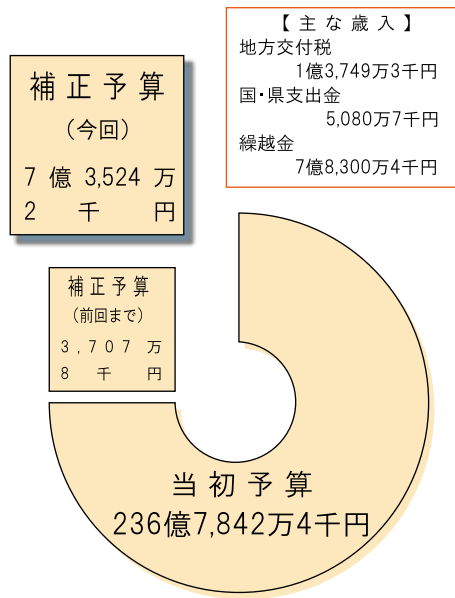
平成27年度会計決算をすべて認定

委員会で審査された平成27年度会計決算は、10月6日の本会議で、一般会計は賛成多数で、その他の会計は全会一致で可決・認定されました。

平成28年度 一般会計補正予算

補正額 7億3,524万2千円

予算合計 244億5,074万4千円



主な事業と予算額

- 公民館類似施設整備補助金……………98 万円
- 地域介護・福祉空間整備補助金……………370 万 8 千円
- 地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備事業）補助金……………3,758 万 9 千円
- 予防接種経費……………616 万 6 千円
- 農村交流推進事業……………220 万円
- 木造住宅耐震化促進事業……………505 万円
- 道路側溝等工事費……………1,350 万円
- 交通安全施設等整備事業……………1,000 万円
- 土木施設単独災害復旧経費……………330 万円

常任委員会審査報告概要

予算説明や 質疑内容

総務文教



財政課 公共施設整備基金の積立額の見込み。
総合政策課 第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の財政見直し。
教育委員会事務局 小学校施設修繕の予定箇所。市立小中学校トイレ改修の要望に対する考え方。学校給食センター天井災害復旧工事の内容。教育長が一般職から特別職へ変わることに伴う影響。

建設経済



農林課 老朽農業用水路改修工事費。コカ・コーラウエスト鳥栖市民の森周辺を活用した農村交流を目的とするイベント。6月の豪雨に伴う林地災害復旧工事のための測量調査委託料と工事請負費。
建設課 木造住宅の耐震化補助金。6月の豪雨に伴う市道と公園の災害復旧の工事請負費。
維持管理課 雨水対策等に伴う道路側溝の工事請負費。市内一円の交通安全施設の工事請負費。
国道・交通対策課 新鳥栖駅西駐車場など4か所の市営駐車場の駐車料金の改定。

厚生



社会福祉課 地域介護・福祉空間整備補助金に関し、県内他市町の

介護ロボット導入補助金内示の状況、介護ロボット導入の対象となる事業所数や周知方法、介護ロボットの性能や価格等。地域医療介護総合確保基金事業補助金における小規模多機能型居宅介護事業所の今後の整備に対する考え方。
健康増進課 予防接種委託料に関し、接種予定人数の根拠、接種率の向上のための対応、接種対象年齢の根拠、未接種者への対応。B型肝炎ウィルスが定期接種になった経緯、B型肝炎の県内の状況、システム改修。
市民協働推進課 宿町、田代外町、山浦町の各公民館改修工事に伴うまちづくり推進センター費。
国保年金課 前期高齢者交付金に関し、今後の対象者等の動向、交付金額の算定方法。
環境対策課 旧不燃物処理場敷地に関し、貸付地の将来の売却見込み、鉄塔敷地部分の売却の経過。

一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等についてたずねるものです。



今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。ここには、その中から抜粋したものを発言者順に掲載しています。

掲載した内容は、タイトルを含め、各議員本人が要約したものです。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。ぜひご覧ください。



新鳥栖駅と山浦PAスマートインターチェンジ(SIC)
江副康成(天桜会)

問

山浦PAにSICを設置すること及び新鳥栖駅へのアクセス道路を整備することで、新幹線と高速道路との交通結節機能の強化策に対する強い思いを橋本市市長は平成19年3月最初の議会で語られています。それに期待しそして今も期待し続けている地元住民が署名活動を始めました。再度実現するため協議を進められませんか。

答

山浦PAへのSIC設置の取組を進めるため、これまでに国などへの情報収集を図るとともに、関係機関との意見交換や勉強会などを通じて、検討を重ねてきましたが、実現までに至っておりませんが、実現しながら、本市が持つ九州における交通の要衝という地理的優位性を活かした取組は重要であると認識しています。本市の都市圏としての地域特性や交通特性を踏まえ、山浦PAへのSIC設置における課題等を検証し、必要性や実現性について、引き続き、調査研究して参りたいと考えています。



農業委員会の制度改正について
久保山日出男(自民クラブ)

問

農業委員会に関する法律の改正により、農業委員及び今回新設された農地利用最適化推進委員の選出方法は、どのようにして選出されるのか。

また、新農業委員等の改選までのスケジュールについてお尋ねする。

答

今回の法律改正により、農業委員の選出方法が変更され、公選制が廃止され、任命制となった。また、農業委員及び農地利用最適

化推進委員の定数については、検討中であるが、12月議会にて条例案をご審議いただく予定。
議決後の1月に農業委員等の応募方法や推薦手続き方法を市報やホームページ等で広報し、2月に公募及び推薦の受付をする予定。
候補者の方々については、審査の後、市長が6月議会で同意をいただき、7月に農業委員を任命し、農業委員会は、農地利用最適化推進委員を委嘱する予定。



市庁舎建設計画の今後は？
内川隆則(社会民主党議員団)

問

先の6月議会では、今後大型事業が続くので市庁舎建設は先送りしなければならぬと答弁をしてきたが、県内各市町の全てがこれを機会に改善(新築)する計画であるとの事。鳥栖市だけがその計画がない。しかし、もし、熊本地震の様な事が起きた場合、司令塔である庁舎が壊れた時どのような状態で市民の皆さんに対し、指示が出来るのか。庁舎がしっかりとした建物として

答

残っていたとしても、市民の皆さんに対応するのは大変な事である。したがって、このままでは市民に対して無責任である。今後どうするのか。
今年8月、「市庁舎に関する市庁舎検討会」を設置した。それは、(1)庁舎の現状分析(2)市民が利用しやすい安全な庁舎のあり方(3)効率的な行政運営上の庁舎のあり方(4)庁舎の整備方針等今後検討、整理を行う事とした。以上の様な事から今後順次進めていく事とする。





給食センター被災 対応について

尼寺省悟(日本共産党議員団)

問

4月の地震で、学校給食センターの天井部が65カ所破損・剥落、1週間給食が停止した。市は「責任を明確にすることは困難」として、災害復旧債で復旧工事を行おうとした。ところが7月末の復旧工事の際、不良箇所が発見され、市と施工管理者らはその不良箇所である天井ボードを一部切断した。公表まで一ヶ月、復旧工事の3週間中断、中断によって不良部を抱えたまま給食再開につ

答

天井ボードの切断、施工不良の公表・災害復旧工事の遅れ等は率直にお詫びする。被災の因果関係の調査・検証は早急にしたい。設計監理者らは施工不良について異議ないとの事で、施工不良を認めていると、市は認識している。
このほかの質問◆玄海原発再稼働・安定ヨウ素剤の事前配布について

いて、市の責任と今後の対応。またセンター化で給食提供を一箇所集中した問題点が、今回の被災で表面化した。その総括。設計監理者や施工者は施工不良を認めたのか。



本庁舎建設を どうするのか

国松敏昭(公明党)

問

「市庁舎は、昭和42年3月に建てられた旧耐震基準の建物であり、耐震補強が必要となっているが、耐震補強工事を行っておらず、危険性を有する建物である。」と本市は認めています。6月議会に引き続き、庁舎建設に向けて、早急に検討し、具体的に進めていかなければならないと思うが、他市においては、具体的な取組みがなされているが、本市はどう考えているのか問う。

答

市庁舎は、多くの市民が利用する施設で、災害時には、重要な防災拠点として必要である。しかし、市庁舎の建設には、多額の費用が必要となる。鳥栖駅周辺整備事業や新産業集積エリア事業等の大型事業の進み具合をみて、検討していく必要がある。今後「鳥栖市庁舎に関する庁内検討会」にて、課題等の整理を行い、本市財政における健全性確保に配慮し、検討を進めていき、建設時期等を含め、お示しできるよう努力していく考えで、市議会には、鋭意検討を進める中で説明していきます。



スマートインター 設置について

中川原豊志(自民クラブ)

問

7月の新聞で、鳥栖、久留米間の九州自動車道にスマートインター設置計画の記事がありました。鳥栖市の発展にはこのスマートインターは重要であると思うが、市はどう思うのか？

答

この味坂スマートインターは、本年4月に小郡市より、国土交通省九州地方整備局及び国土交通本省に対し要望がなされ、5月に小郡市、鳥栖市、福岡県及び佐賀県

の4自治体による検討会が設置されました。スマートインターの設置は周辺住民の方々の利便性向上、産業や経済活動の活発化、更には災害時等の緊急輸送路確保など一定の効果も期待されるものの、活用のあり方や、必要性、費用対効果などを行っていくことが重要であり、今後も地元である小郡市、福岡県及び佐賀県と連携しながら協議を進めてまいります。

このほかの質問◆第4次国家戦略特区申請内容について/公共施設等総合管理計画の進捗状況や学校体育館等の改修について



市街地再生 について

松隈清之(天桜会)

問

本市の人口増は大規模市街地開発とマンション建設によって支えられてきたが旧来からの市街地では人口減少が進んでいる。特に道路が狭いことによって新規建設や建て替え等が進まず、土地の利用度が低くなっている所も多く人口減少に拍車をかけている。そこで、小規模な市街地再開発事業などによって、道路幅を確保しつつ旧来からの市街地を再生することも検討するべきで

答

市街地再開発事業ではないか。市街地再開発事業であれば住み慣れた地域に住み続けながら道路環境の改善により新たな開発等が進み、人口増も計られると考えるが執行部の見解を求めます。

市の関わり方を含め地権者のニーズや民間事業者の収益性なども含めて考えていく必要がある。今後、国の施策の動向、他自治体の取り組みの状況、民間事業者の意向等も含めて調査・研究をしてまいりたい。

このほかの質問◆下水道事業の今後について



**子ども達を応援する
施策について**
久保山博幸(自民クラブ)

問 子ども達のいじめを苦にした自殺が後を絶たない。そこに至る苦しみを思うと心が痛む。「いじめ防止対策推進法」が施行され、本市では「鳥栖市いじめ防止基本方針」、各学校に於いては「学校いじめ防止基本方針」を策定され、より組織的かつ実効的な対策が講じられていると聞く。学校、家庭、地域の更なる強い連携が求められるが、いじめ防止の問題は「子ども達を応援

する施策」ととらえると、地域の関わり方も広がっていくと考える。地域にできる事は何か。

答 まずは多方向の情報提供と課題等についての共通認識が大切であり地域に開かれた学校づくりを推進していく。基里中学校で実施された「大人としゃべり場」等は、それぞれの理解が深まる実践であり、地域でいじめを無くす取り組みにながると思う。「地域と共にある学校」づくりの為に「コミュニティ・スクール」についても検討をしていく。
このほかの質問 ◆ロジスティクスパーク鳥栖のトラック待機場場について



**「ふるさと納税」
について**
伊藤克也(新風クラブ)

問 「ふるさと納税」の制度開始から8年が経ち、昨年度の本市の収支が初めて赤字になっている。なぜ、赤字になったのか。予想できなかったのか。また、このような現状を鑑みると早急な対策が必要であるが、本市の考えをお伺いしたい。

答 平成27年度はワンストップ特別制度などの制度改正の影響だけでなく、高額な謝礼品等による地方自治体間の過剰な競争もあり、予

想が難しい状況でもありました。また、ふるさと寄附金制度創設当初の趣旨を重視したことで、制度運用面での対応が、若干硬直化したことは否めません。そのため、本年度から歳入確保をはかりつつ、鳥栖市産の農産物や商品、加工品など鳥栖市に関連した謝礼品の見直しを図ることも、民間のウェブサイトを活用することにより、これまで以上に本市のPR及び地域産業の振興につながるかと考えております。
このほかの質問 ◆「子ども議会」について



**市内道路整備状況
と予算確保**
齊藤正治(自民クラブ)

問 県道川久保鳥栖線、県道中原鳥栖線の整備進捗がない状況である。川久保鳥栖線は一本杉まで、中原鳥栖線では下野交差点までと、何れも立石町や江島町までの終点まででなく中途までであり、終点までのルートの早期決定と整備予算の確保として協力体制の強化が大変重要と考える。市道についても国道、県道との連携整備を行い、一日も早い渋滞解消をはじめ市民が安全で安心

して生活できる道路ネットワークを図るための市全域の市道の整備計画が必要であり、それに伴う予算の確保が重要であるがどのように考えておられるか。

答 鳥栖市における県道予算の確保については、県道整備の現状をみれば不十分であり、又県道整備に対する市の協力体制についても不十分であると認識しており、今後あらゆる機会を活用し、より積極的な要望活動情報の共有など協力体制を整え、県道の整備促進に努めていきます。



**市給食センター建築
当初からの再調査について**
小石弘和(誠和クラブ)

問 県内最新鋭を誇る給食センターが、4月の熊本地震の際、震度4で天井損壊という醜態をさらした。今回の問題は、建設当時の施工不良。不適切工事と疑われる個所が教育委員会の現場確認で露見したことである。今回の件以外でも、地震発生前に大柱にヒビが生じていることを清掃業者が指摘したにも拘らず、何ら対策を講じなかったということも聞いた。このことは、児童の

食と職員員の生命の安全性が不安だ。施設の建設当初まで遡り、今回の地震損害の原因検証を含め、第三者による建物調査を行うべきである。このことは児童の父兄を初め、市民の皆様もそう願っている。

答 今回の事態を受け、天井ボルトの破損と設計書通りの施工がされていないこととの因果関係調査を行うこととした。議員提案の建物全体の調査については、因果関係調査の結果を踏まえて、調査を実施すべきかどうかの判断をしたいと考えている。市民の心配も承知しているがご理解をお願いしたい。



**保育士確保で
入所待ち解消を**
成富牧男(日本共産党議員団)

問

公立保育所では、保育士の確保ができないため児童の受け入れができない状況が続いている。今年度は515人の総定員にたいし、100人の定員割れである。現在の募集は嘱託保育士とのことだが、それで集まらないのなら全保育士の2分の1程度しかない正規保育士をもっと増やせばいいのではないか。

答

公立保育所では正規保育士をはじめ嘱託保育士などがそれぞれ



**『足病』の重症化
予防について**
飛松妙子(公明党)

問

「足病」とは、足の部分で発症する病気で、特に、恐ろしい足病が、糖尿病や透析が関わっている「足病」です。現状では透析患者のうち1万人以上が下肢切断に至り、大腿切断に至ると、約半数の方が、1年以内に亡くなっています。早期発見するために、本市の健康検診に「足を診る」という項目をいれ、啓発活動を提案致しますが、見解を伺います。

答

「足病」の重症なものは、糖尿病性神経障害や動脈硬化による血流障害など、組織の一部が死んで、足の切断を余儀なくされる場合もある。特定健康診査のデータから、糖尿病の合併症である糖尿病性神経症などの危険度の高い方には、日頃から足の自己チェックや合併症予防の血糖コントロールを伝え、かかりつけ医と連携した「足病」の早期発見が重要。「足病」を知らない市民の方も多いことから、健康診査等の機会を活用して、啓発してまいりたい。**このほかの質問**◆子育て支援について／ピロリ菌検査について

問

公立保育所がさまざまな身分の保育士で成り立っているのは市が正規保育士の採用を抑制してきた結果であり、国の決まりにはない。ではせめて嘱託保育士の賃金引き上げで対応できないか。

答

嘱託保育士の賃金は人事院勧告を参考に決定している。**このほかの質問**◆私立保育園の保育士の処遇改善についてほか



**待機児童対策
について**
下田 寛(新風クラブ)

問

保育所等を増設すると待機児童も増加する傾向がある。また、そもそも、子育て支援の税金の使われ方として、家庭保育と比較して、保育所等の利用に偏った税金の使われ方をしており、明らかに不公平である。

答

また、家庭で子供の面倒をみたいが、就労せざるを得ないという家庭に對しての政策を打つことで、待機児童対策へも繋げられる。その為の

答

97.7%が就労を理由に保育所等を利用されている。市としては「保育の必要量」に依じてサービスを提供しているので不公平とは考えていない。また、保育の提供や家庭保育の支援を通して、子育てしやすい社会の実現を目指しており、現時点においては、現金給付制度の創設については考えていない。

対策として、家庭保育世帯に対する一定の現金給付を行う政策を検討すべきではないか。



**コメ減反政策廃止
について**
藤田昌隆(新風クラブ)

問

平成30年度には、国は都道府県に對する主食用米の生産数量目標の配分をやめるが、どのような影響があるのか、また農業者に對して、今後どのような対応・指導を行っているのか。

答

平成30年から主食用米の生産数量目標をなくし、経営所得安定対策交付金のうち米の直接支払交付金が廃止されることとなります。今後は鳥栖市農業再生協議会におい



て、生産の目安を作成し、農業者や営農組合等への説明を十分に行い、主食用米や転作物としての大豆、飼料用米、その他作物を作付していただくことになるものと考えております。**このほかの質問**◆国・県・他市町村、企業との人事交流について／市内河川の維持管理について

2件の決議を全会一致で可決しました



保育士の待遇改善と保育士確保政策の促進を求める決議

鳥栖市では、保育士の不足、賃金水準の問題、公立保育所の正規職員の不足等により、慢性的に待機児童が発生しております。その解決策として、以下のことを求めるものです。

1. 公立保育所においては、正規保育士の増員と嘱託保育士の待遇改善に努めること
2. 近隣都市部と同程度の鳥栖市独自の保育士賃金体系を確立すること
3. 保育士・保育所支援センターを設立し、潜在保育士の掘り起こしや就職支援等、多面的な保育士の確保と待遇改善策を行うこと
4. 保育支援システムを整備し、保育士の書類作成業務等の事務負担軽減を図ること

※ここでいう保育士とは、私立の保育園勤務の保育士と嘱託、臨時保育士を指します。



待機児童解消対策を要望

鳥栖市立小中学校トイレ改修に関する決議

市内の小中学校の多くのトイレは老朽化が著しく、悪臭も酷く、多くが和式の状況です。学校は災害時の避難場所でもあり、地域のなかの活動も多く、高齢者や障害のある方の使用への優しい対応も必要です。

1. 早急に年次計画や改修スケジュールを立てること
2. 改修方法を検討すること
3. 改修における各小中学校の優先順を決定すること
4. 予算の確保に努めること



小中学校トイレの洋式化、老朽化対策、悪臭対策を要望

厚生常任委員会行政視察報告

日程…7月13日(水)から15日(金)

◆甲府市(ごみ減量対策)

燃えるごみの量を一人1日あたり480gに設定することや、使わなくなった食器を回収「もってけ市」で無料

◆NPO法人ルーデンス

スポーツクラブ(ご当地健康体操)

山梨県の特産品、名産物などを歌詞に入れ、オリジナル体操とオリジナル曲を考案。その曲を笑顔で歌って体操することで高齢者の健康増進を図り、山梨県や全国の知名度が上がり、経済効果も期待できるという取り組み。

笑顔で楽しみながら、無理なく出来る体操が長続きするもので、本市においても参考になる事例でした。

で配布などの取り組みが実施されており、処理場の現場の状況や生ごみ処理コンポストキットを使って堆肥になるまでの説明を受けました。

◆静岡市(保育士確保の取り組み)

保育士就職支援コーディネーターを設置し、合同就職説明会や潜在保育士現場復帰支援研修を行っていました。また、県外保育士新卒者のUターン就職奨励の実施、保育士就学資金等貸付事業、保育支援システム整備事業など、就職希望者と保育園のマッチングや、より積極的な就職奨励や保育士支援を行っていました。このような保育士に対する手厚い支援は、保育士不足の解消に繋がるものだと感じられました。



ご当地ソングにのせた健康体操を実演(中央市)



保育士・保育所支援センターでの視察

9 月 定 例 会 の 付 議 事 件 と 議 決 結 果

◆全会一致（全員賛成）で可決されたもの

		件 名	議 決 結 果
市	平成28年度 補正予算	一般会計、特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療）	原案可決
	平成27年度 決算	特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、農業集落排水、新鳥栖駅西土地 区画整理、産業団地造成）、水道事業会計、下水道事業会計	認 定
		水道事業剰余金の処分、下水道事業剰余金の処分	
長	市職員定数条例等の一部改正 [地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴うもの]		原案可決
	教育委員会教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例 [地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴うもの]		
	駐車場条例の一部改正 [鳥栖市新鳥栖駅西駐車場等の駐車料金を改定するため]		
提	市道路線の廃止及び認定 [廃止1路線、認定18路線]		同 意
	財産（小型動力ポンプ付積載車）の取得 [鳥栖市消防団において使用する小型動力ポンプ付積載車（4台）の取得]		
出	教育委員会教育長の任命 [天野昌明氏（三養基郡基山町）]		異議なし
	教育委員会委員の任命 [深川美砂子氏（永吉町）]		
	教育委員会委員の任命 [戸田順一郎氏（古野町）]		
議 員 提 出	人権擁護委員候補者の推薦 [久保洋次郎氏（江島町）]		原案可決
	議会の議決すべき事件に関する条例の一部改正 [議会の議決すべき事件について、一部文言を追加するもの]		
	議会委員会条例の一部改正 [教育委員会関連条例の改正に伴うもの]		
	地方財政の充実・強化を求める意見書（案）		
	「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書（案）		
	無年金者対策の推進を求める意見書（案）		
	返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書（案）		
	チーム学校推進法の早期制定を求める意見書（案）		
そ の 他	保育士の待遇改善と保育士確保政策の促進を求める決議（案）		決 定
	鳥栖市立小中学校トイレ改修に関する決議（案）		

◆賛否が分かれたもの

	件 名	議 員 名														議 決 結 果							
		西 依 規	伊 藤 也	下 田 寛	飛 松 子	樋 口 伸 郎	柴 藤 泰 輔	江 副 康 成	久 保 山 博 幸	中 川 原 豊 志	久 保 山 日 出 男	内 川 隆 則	藤 田 昌 隆	国 松 敏 昭	尼 寺 省 悟		成 富 牧 男	小 石 弘 和	松 隈 清 之 仁	古 賀 和 治	齊 藤 正 林	森 山	
市 提 出	平成27年度 一般会計決算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	原案可決
議 員 提 出	臨時国会でTPP協定を批准しないことを 求める意見書（案）	欠	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	否 決

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 ※議長（中村直人）は表決には参加しません

議会日誌

7月

- 11日 市議会だより編集委員会
- 13日～15日 佐賀県市議会議長会先進地視察
(加賀市、鯖江市、金沢市)
厚生常任委員会行政視察
(甲府市、中央市、静岡市)
- 26日 厚生常任委員会
- 29日 佐賀県市議会議長会議員研修会(鹿島市)

8月

- 10日 厚生常任委員会
- 18日 議会運営委員会
- 24日 会派代表者会
議会運営委員会

9月

- 1日～10月6日 **9月定例会**
- 1日 市議会だより編集委員会
- 2日 議会改革検討会
- 21日 市議会だより編集委員会
- 29日 議会改革検討会
市議会だより編集委員会

■他議会からの視察来庁【7月～9月】

- | | |
|-----------|----------|
| 嬉野市(佐賀県) | 豊田市(愛知県) |
| 小城市(//) | 富山市(富山県) |
| みよし市(愛知県) | 吹田市(大阪府) |
| 小松市(石川県) | |
- 以上7議会 [来庁者合計60名]

お知らせ

- 鳥栖市議会では、ホームページに平成27年度分の政務活動費に関する領収書や視察報告書を公開しております。ぜひご覧ください。

**次回定例会は
12月上旬からの予定です。
ぜひ傍聴にお越しください。
ご意見はこちらまで。**

電話 0942-85-3525
メール gikai@city.tosu.lg.jp

意見書

- 地方財政の充実・強化を求める意見書
提出：全議員
- 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書
提出：自民、天桜、公明、誠和
- 無年金者対策の推進を求める意見書
提出：自民、天桜、公明、誠和
- 返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書
提出：自民、天桜、社民、公明、誠和
- チーム学校推進法の早期制定を求める意見書
提出：自民、天桜、公明、誠和

※上記の意見書は、国会及び関係行政庁に送付しました。

陳情

- 「ニッポン一億総活躍プラン」を実践するシルバー人材センターへの支援の要望
公益社団法人 鳥栖市シルバー人材センター
理事長 佐藤 忠克
- 玄海原発事故への備えとして安定ヨウ素剤の市民への事前配布を求める陳情書
玄海原発プルサーマルと全基を
みんなで止める裁判の会
代表 石丸 初美
プルサーマルと佐賀県の100年を考える会
共同世話人 野中 宏樹
- 平成29年度 理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願い
公益社団法人 日本理科教育振興協会
会長 大久保 昇
- 鳥栖市立小中学校トイレ改修の要望書
鳥栖地区小中学校PTA連合会
会長 江田 明弘
- 加藤田町入口信号機設置についての要望書
田代地区区長会連合会
会長 半田 紀久郎 ほか9名
田代地区交通対策協議会
会長 大久保 浩之
- 陳情書
荒木 貫
- 「仮称：味坂インターチェンジ」設置に関する要望書
鳥栖商工会議所 会頭 中富 舒行

編集後記

文字のポイン
トは？写真
増やしただ
割り付けを
えたら？表紙
の写実は何
する？▼みんなで侃侃
譁々(かんかん)がくが
くの編集会議は以前と
比べれば様変わりです
▼読みやすくわかりや
すい紙面づくりはいま
だ道半ば、模索が続き
ます (成富牧男)